

## PM学会四国支部・日本経営システム学会中四国支部12月度研究会記録

日 時： 2009年12月15日(水) 14:00～16:00  
場 所： 香川大学幸町北(教育学部)キャンパス 研究交流棟5F研究交流スペース  
主 催： プロジェクトマネジメント学会四国支部  
日本経営システム学会中四国支部  
香川大学地域共同研究センター技術交流協力会プロジェクトマネジメント研究会  
講 演： 「プロジェクトマネジメント最新事情」  
講 師： プロジェクトマネジメント学会常任理事  
PMラボラトリー代表(元日本IBM専務取締役、前東京大学特任教授)  
富永 章氏  
出席者： 40名(別紙出席者リスト参照)  
司会進行：板倉 宏昭(四国支部事務局)

### 内 容：

四国支部 岩尾支部長の挨拶に続き、講師の富永様による公演があった。(約115分)

最近のPM(プロジェクトマネジメント)を巡る世界の動きは、再び活発化して見える。様々な新分野で、関係者数が2桁成長を40年も維持し続けている領域が他にあるだろうか。PM研究文献の著作と引用数を点検すると、ここ数年でPM追究に関する国際的な引用やコラボレーションが急に進んできたことがわかる。折柄PMの国際標準(ISO21500)化が進行中であり、本年6月のPC236東京会議を経て、コミッティードラフトの段階にある。来夏リオデジャネイロ会議までに更に固まってくるだろう。このタイミングで、モダンPMとその効用を改めてレビューし、国際標準化が日本の企業や経営、個人にもたらす意義と、PMにおける今後の進展分野を展望した。

続いて、質疑応答・ディスカッションでは1人の方から質問があった。(約5分)

講師の富永様には、的確なご回答を頂いた。

事務局(板倉)から、四国支部総会・年次大会、入会案内や香川大学地域マネジメント研究科入学試験日程のご案内を行った。

研究会終了後、香川大学生協にて懇親会を実施した。

以 上